

関東東海北陸農業試験研究推進会議野菜部会
平成23年度 野菜研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議 野菜部会
部会長 野菜茶業研究所 野菜生産技術研究領域長 荒木陽一

1 趣 旨

担い手の減少、高齢化の進展、耕作放棄地の増加など農業基盤の弱体化、その結果としての海外からの農産物の輸入増加がさらに国内農業生産構造の弱体化を招くという、我が国の農業生産における構造的問題点が指摘され、かつ、懸念されるようになって久しい。一方で、制御デバイスなどの基礎技術の進歩を背景に、植物工場を一典型とする栽培施設の高度化に新たな技術的可能性が期待されており、こうした技術的展開を地域農業振興に向けた選択肢として改めて検討することは時宜を得たものである。そこで、当地域における植物工場などの生産施設高度化についての現状を把握し、今後の課題について検討を行うべく研究会を開催する。

2 開催日時 平成23年10月6日(木) 13:00～10月7日(金) 12:30

3 開催場所 じゅうろくプラザ 5階 中会議室
〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11 (JR岐阜駅西)

4 検討事項

テーマ「施設野菜生産における高度化の現状と今後の課題」

1) 研究会

(1) 話題提供

①「Dトレイを用いた極少量培地耕によるトマト周年栽培について」

静岡大学農学部 共生バイオサイエンス学科 野菜園芸学研究室教授 糠谷明

②「岐阜県における植物工場生産の現状と今後の課題」

揖斐川工業(株) 新事業開発部 栽培システムマネージャー 坂井田洋司

(2) 関連研究成果の発表

(3) 総合討議

(4) 平成23年度推進部会の持ち方について

(5) その他

2) 現地視察：岐阜県海津市・岐阜市 地域

(1) トマト独立ポット耕を組み合わせた農業経営(海津市平田町)

(2) JA 全農岐阜イチゴ新規就農者研修施設(岐阜市曾我屋)

(3) JA ぎふエダマメ選果施設(岐阜市曾我屋)

5 参集範囲

関東東海北陸地域各都県行政普及・試験研究機関、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、大学、民間企業、中央農業総合研究センター、野菜茶業研究所、その他部会長が認める者

6 連絡先

野菜茶業研究所 企画管理部業務推進室企画チーム 吹野伸子

〒514-2392 三重県津市安濃町草生360

Tel 050-3533-3805 Fax 059-268-3213

岐阜県農業技術センター 野菜・果樹部 鈴木隆志

〒501-1152 岐阜市又丸729-1

Tel 058-239-3131 Fax 058-239-3139